

また「運」を拾ったかもしれない。一瞬月を疑ったが5000円札を拾ってしまった。ふと反応を見るためにユーチューバーが仕掛けたのか?と
見回したが誰もいない。ちょっとドキドキしながら交番へ。「3か月たって持ち主が来なければ権利はあなたにうつります」と言われ

自問自答

その39

発行人: 冷静を装い「あ〜そうなんですか」と、
正直に告白します。マジか! 早く3か月はま過ぎてく…
と思っていました。このあたりが人として修業がたらんのよの〜

令和6年2月2日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信



緊張感と準備 の話

いよいよあと10日ほどで私立、月末には公立ですな。ちょっとシェアしておいた方がいい出来事があったので共有しておくな。

公立の志願者登録が終わったら、取り下げの確認も兼ねて【重要】と書かれた用紙を提出するようになってたよね。「失くしたのでください。」と言ってきた人が2人いる。私はあげませんでした。一言「探せ」と言って追い返しました。

本気で探したんでしょうね。ちゃんとその日のうちに2人とも見つけて提出しにきました。大事なことなので確認しておくね。私は進路担当として、ぜ〜〜〜ったいミスのないように(何しろ君らの人生に大きな影響を及ぼすからな。間違えちゃった、ごめんね〜、では済まんだろ。)緊張感をもって事務作業を進めている。何度も何度も確認しながらな。もちろん土脇・高見・吉村・竹谷先生を始め全教職員でもって、一生懸命君らのサポートをしている。

でもね、先生らだって人間、どこでどんなミスが起こるか分からない。だから君らの協力が絶対に必要なわけ。それはね、いい緊張感をもって欲しいの。失くしました〜、ください! とかじゃなくて、【重要】と書かれた書類の管理(例え書かれてなくても)、記入する際にチェックする習慣、ハンコはいるの? いらないの? などなど、いい緊張感をもって準備を進めて欲しいわけ。

リラックスするのはいいのよ。ただ、気が抜けたまま事を進めっていると、必ずどこかで足元をすくわれる。場合によっては取り返しのつかない大惨事につながるのね。これはもう経験上、強く言い切れる。だから私としては、この進路選択、入試の経験をね、単なる「入試」(もちろん君らにとっては、単なる、ではすまないぐらい大きな壁だとわかっているけど)で終わらせるのは、もったいないというか、人生において大事な何かを掴む経験にまでもっていかせたいのね。

そのためなら心を鬼にしてでも「探せ!!」と言って追い返します。もう一枚あげるの簡単なんだけど、少なくとも今回やってきた2人にとっては、あげるのは違うんじゃないかと、,,

ここまでの正直な感想としてね、君らはこの進路選択を通して、確実に、大きく、成長していますよ。秋のお試し登録に比べると今回は入力ミスが激減していました。普段も勉強の支え合いで優しいっばいです。(今後も周りへの配慮、お願いします。だから合格発表を見るのは家に帰ってから。タブレットで見るのはなし、ね。気になるのはわかるけど。)

じゃあね、自問自答も次が最終回になるのかな。最後までいい緊張感をもって、可能な限りの準備をし、自分の道を切り拓いていってください!!